

テーマを考えるきっかけ(スタッフのつぶやき)

- ・最近時間外が多い
- ・前はもっと早くに終わっていた
- ・年々忙しくなっている気がする
- ・最近、疲れる
- ・ゆっくり新人にかかわる時間がない
- ・最近、他部署にたくさん患者さんを見てもらっている
- ・毎日のように他部署から応援をもらっている
- ・けて、だからだと仕事をしている訳ではないのに終

なぜかしら？

転院調整を行った患者についてみよう

在院日数 (日)	2017年度			2018年度			2019年度(4-9月)		
	全体	バス外	バス	全体	バス外	バス	全体	バス外	バス
~15	49	41	8	284	183	101	105	65	40
16-20	63	31	33	82	74	8	23	18	5
21-25	34	18	15	54	25	29	16	10	6
26-30	74	15	6	48	25	24	19	12	7
				37	18	19	11	3	8
							7	1	6
							9	3	6
							2	2	10

今後の課題と対策

- ・効果的な情報共有
先を見越した転院調整を行うための情報収集の徹底
転院調整に必要な情報の共有
タイムリーな情報提供
主治医に診療情報提供書を速やかに作成するように依頼する
退院支援カンファレンスの持ち方を見直し、100%実施を継続する
- ・スタッフ教育や業務の見直し
標準予防策を徹底するために、業務の見直しや必要物品を整備する
嚥下評価・訓練についての学習と嚥下チームの介入依頼
褥瘡リスクアセスメントを行い、ハイリスク患者の対策を検討・WOCの活用



所属	テーマ	発表時間
1 2西	2西の現状と取り組み	15:02~15:09
2 3東(産婦人科)	3東の手術に関するヒヤリハットについて	15:12~15:19
3 3西	時間管理について	15:22~15:29
4 4東	人工呼吸器の稼働状況と今後の課題	15:32~15:39
5 4西	「なんだか最近忙しい」の現状把握と今後の課題	15:42~15:49
6 5東	胃切・腸切 部屋の行方	15:52~15:59
7 5西	安心安全な夜勤業務	16:02~16:09
8 6東	データを用いた6東の現状と今後の課題	16:12~16:19
9 DINQL	DINQL報告	16:22~16:29

まとめ

- ・2017年から入院患者数や手術件数は変わっていない
- ・2017年度に比べ、2018年から少しずつ在院日数が増えている
- ・高齢患者が増えている
- ・転院までに時間がかかっている患者増えている
- ・時間外は年々増えている

「なんだか最近忙しい」のは
高齢な患者が増え、
そのような患者が以前よりながく滞在していることが原因か？！

この報告会も今回で5年目となりました。今年度は病棟から報告してもらいました。院長先生や事務の方にもご参加いただき、助言をいただきました。データを活用することで、正しく物事を見て解決策の検討につながると良いと思います。

